

消防救第115号
平成24年5月16日

各都道府県消防防災主管部（局）長 殿

消防庁救急企画室長

平成24年度救急功労者表彰の対象者の推薦について

標記の件について、別添1「救急功労者表彰要綱（消防庁長官表彰）」（平成20年8月19日付け消防救第157号消防庁救急企画室長通知）及び別添2「救急功労者表彰要綱（総務大臣表彰）」（平成20年8月19日付け消防救第158号消防庁救急企画室長通知）に基づき、平成24年度救急功労者表彰の対象者について推薦願います。

つきましては、この旨貴都道府県内消防本部（消防の事務を処理する組合を含む。）に周知していただきますようお願いいたします。

記

- 1 推薦人員
各都道府県 1名又は1団体
- 2 推薦の締切
平成24年6月15日（金）
- 3 その他
事務手続については、別添3の「救急功労者表彰の推薦に伴う事務手続について」を参照して下さい。

（連絡先）

消防庁救急企画室

TEL : 03-5253-7529

FAX : 03-5253-7539

担当：定岡補佐、草野係長、
玉岡事務官

m.kusano@soumu.go.jp

別添 1

救急功労者表彰要綱（消防庁長官表彰）

1 目的

救急業務の推進に貢献し、もって国民の生命身体を守るとともに社会公共の福祉の増進に顕著な功績があった者等を消防庁長官が表彰することにより、救急業務の一層の推進に資することを目的とする。

2 表彰の内容

賞状の授与

3 対象者

救急業務の重要性を理解し、救急業務の推進、又は応急手当の普及啓発等のために尽力し、もって国民の生命身体を守るとともに公共の福祉の増進に顕著な功績があった個人又は団体を対象とする。

4 表彰の時期

毎年1回、原則として9月9日に行う。

5 選考基準

救急業務の推進に貢献し、又は応急手当の普及啓発等に精励した者等で、次に掲げるいずれかとする。

- (1) 救急救命士として、15年以上に亘り救急業務に精励し、その成績が特に優秀で、他の模範になると認められる者
- (2) 救急業務の推進に関して、他に顕著な功労のあった者

6 選考方法

都道府県知事からの推薦又は、消防庁長官が功労顕著であると認めた者等を選考する。

7 必要書類

- (1) 推薦書……………別記様式1
- (2) 功績調書……………別記様式2
- (3) その他参考となる資料

8 この要綱は、平成20年8月19日から施行する。

別記様式1

文 書 番 号
平成〇〇年〇月〇〇日

消防庁長官 〇 〇 〇 〇 殿

都道府県知事

〇 〇 〇 〇

救急功労者表彰について（推薦）

標記につき次の者を救急功労者表彰要綱の3に該当する者と認め、表彰方推薦します。

団体又は所属名

職名又は階級

ふりがな

氏 名

生 年 月 日

年 齢

別記様式 2

功 績 調 書

| | |
|-------------------------|--|
| ふりがな 氏 名 | |
| 生年月日 | |
| 現住所 | |
| 所属事業所 (団体)名 及び役職名 | |
| 実 績 | |
| その他 参考事項 | |

(注) 功績内容は選考基準に応じたものとし、具体的かつ詳細に記載するよう留意すること。

別添 2

救急功労者表彰要綱（総務大臣表彰）

1 目的

救急業務の推進に貢献し、もって国民の生命身体を守るとともに社会公共の福祉の増進に顕著な功績があった者等を総務大臣が表彰することにより、救急業務の一層の推進に資することを目的とする。

2 表彰の内容

賞状の授与

3 対象者

救急業務の重要性を理解し、救急業務の推進、又は応急手当の普及啓発等のために尽力し、もって国民の生命身体を守るとともに公共の福祉の増進に顕著な功績があった個人又は団体を対象とする。

4 表彰の時期

毎年1回、原則として9月9日に行う。

5 選考基準

救急業務の推進に貢献し、又は応急手当の普及啓発等に精励した者等で、次に掲げるいずれかとする。

- (1) 卓越した医学的知見により、15年以上に亘り救急業務の推進に多大な貢献をした者
- (2) 救急業務に対する深い理解から、15年以上に亘る救急資器材等の支援により、救急業務の推進に多大な貢献をした個人又は団体
- (3) 消防機関と救急医療機関との連絡協議会の役員として、15年以上に亘り救急業務の推進に多大な貢献をした者
- (4) 応急手当普及員として、15年以上に亘り応急手当の普及に精励した者
- (5) 救急業務の推進に関して、他に顕著な功労のあった者

6 選考方法

都道府県知事からの推薦又は、総務大臣が功労顕著であると認めた者等を選考する。

7 必要書類

- (1) 推薦書……………別記様式1
- (2) 功績調書……………別記様式2
- (3) その他参考となる資料

8 この要綱は、平成20年8月19日から施行する。

別記様式 1

文 書 番 号
平成〇〇年〇月〇〇日

総務大臣 ○ ○ ○ ○ 殿

都道府県知事

○ ○ ○ ○

救急功労者表彰について（推薦）

標記につき次の者を救急功労者表彰要綱の 3 に該当する者と認め、表彰方推薦します。

団体又は所属名

職名又は階級

ふりがな

氏 名

生 年 月 日

年 齢

別記様式 2

功 績 調 書

| | |
|-------------------------|--|
| ふりがな 氏 名 | |
| 生年月日 | |
| 現住所 | |
| 所属事業所 (団体)名 及び役職名 | |
| 実 績 | |
| その他 参考事項 | |

(注) 功績内容は選考基準に応じたものとし、具体的かつ詳細に記載するよう留意すること。

別添 3

救急功労者表彰の推薦に伴う事務手続きについて

1 推薦、選定及び決定の流れ

(1) 消防本部推薦

各消防本部は、救急功労者表彰要綱に該当する者1名又は1団体を消防本部推薦者として、推薦書（別紙1）に一般履歴書（別紙2）もしくは消防関係履歴書（別紙3）を添付し、都道府県に推薦してください。また、推薦者には知らせないでください。

(2) 都道府県推薦

各都道府県においては、各消防本部推薦者に優先順位をつけ、この内の最優先1名又は1団体を都道府県推薦者として選定して下さい。選定された都道府県推薦者の管轄消防本部は推薦者の功績調書（要綱・別記様式2）を作成し都道府県に提出、都道府県は1次選考として推薦書（要綱・別記様式1）とともに功績調書を消防庁に提出してください。この時点では、推薦者には知らせないでください。また、都道府県推薦者以外の各消防本部推薦者については、推薦者一覧（別紙4）により合わせて提出してください。

(3) 表彰候補者

消防庁は、各都道府県からの都道府県推薦者から表彰候補者数名又は数団体を選考し、表彰候補者として該当都道府県に内示します。

(4) 表彰対象者

該当都道府県は、表彰候補者本人等に連絡し、表彰に対する承諾を得ます。ここで承諾を得られた候補者を消防庁に連絡し、表彰対象者として内定した後、消防庁は都道府県に対して決定通知書（別紙5）を送付し正式決定とします。

2 選考基準について

(1) 「卓越した医学的知見により15年以上に亘り救急業務の推進に多大な貢献をした者」とは、客観的に卓越した医学的知見を有し、生業があるのにも係わらず、当該年度の4月1日までに通算して15年以上の間、消防庁、各都道府県、各市町村（消防の事務を処理する組合を含む）のために、救急隊員の教育、消防機関の行う救急業務に関する委員会の運営に尽力し、救急業務の推進に対して特に顕著な功労が認められる個人が対象となります。

(2) 「救急業務に対する深い理解から、15年以上に亘る救急資器材の支援に

より救急業務の推進に貢献した個人又は団体」とは、当該年度の4月1日までに通算して15年以上の間、消防庁、各都道府県、各市町村（消防の事務を処理する組合を含む）のために、救急資器材を寄贈し、救急業務の推進に対して特に顕著な功労が認められる団体又は個人が対象となります。

(3) 「消防機関と救急医療機関との連絡協議会の役員として、15年以上に亘り救急業務の推進に貢献した者」とは、当該年度の4月1日までに通算して15年以上の間、都道府県単位等の協議会の役員として尽力し、救急業務の推進に対して特に顕著な功労が認められる個人が対象となります。

(4) 「応急手当普及員として、15年以上に亘り応急手当の普及に精励した者」とは、当該年度の4月1日までに通算して15年以上の間、応急手当普及員として事業所又は防災組織等において当該事業所の従業員又は防災組織等の構成員に対して普通救命講習等の指導に従事し、救急業務の推進に対して特に顕著な功労が認められる個人が対象となります。

(5) 「救急救命士として15年以上に亘り救急業務に精励し、その成績が特に優秀で他の模範になると認められる者」とは、消防機関において救急救命士として当該年度の4月1日までに通算して15年以上の間、救急活動に精励し、救急業務の推進に対して特に顕著な功労が認められ、他の模範となる個人が対象となります。

(6) 「救急業務の推進に関して、他に顕著な功労のあった者」とは、上記(1)～(5)以外の内容であり、救急業務の推進に関して特に顕著な功労があったと認められる個人又は団体が対象となります。

例) 地域における救急業務に理解があり、救急患者の積極的な受入れを行うなど、円滑な救急業務の推進に貢献した団体又は個人。

3 必要書類の記載要領等

(1) 推薦書（要綱・別記様式1及び別紙1）

ア 「団体名又は所属名」については、対象者が個人の場合には、救急業務の推進等に対する功労について表彰するにあたり、その団体名を冠することが適当であると判断される場合には所属する団体名を記入して下さい。

（例：〇〇消防本部、〇〇大学医学部、〇〇株式会社、〇〇病院）

イ 「職名又は階級名」については、表彰対象が団体である場合には記入の必要はありません。

ウ 「氏名、生年月日、年齢」について、表彰対象が団体である場合には記入の用はありません。また、年齢の基準日は、当該年度の4月1日とします。

(2) 功績調書（要綱・別記様式2）について

ア 「氏名」については、団体にあつては団体名を記入して下さい。

イ 「生年月日」については、団体にあつては設立年月日を記載して下さい。
ウ 実績について要点を押さえて全体像を記載し、何年何月～何年何月まで、どこで、誰を対象にして、何を行い、その結果どのような客観的な功績となったかについて、時系列順に、全て記載して下さい。

なお、実績欄等が不足することとされますので、様式の実績欄等を拡張するなどにより対応して下さい。

(例：平成6年4月～平成9年3月、〇〇消防局救急救命士養成課程において救急隊員を対象に教育を行い、毎年80名の救急救命士の養成に尽力し〇〇県における救急業務の高度化に貢献した。)

エ 「その他参考事項について」については、表彰対象として推薦するにあたり、実績欄に記載されない項目で、必要と思われる事項について記載して下さい。

(例：〇〇省 〇〇委員会委員 平成9年6月～現在、〇〇都道府県、
〇〇消防本部 〇〇救急委員会委員長 平成10年4月～現在)

(3) その他

ア 表彰対象が個人である場合は、一般履歴書(別紙2)を添付して下さい。

表彰対象が消防職員である場合は、消防関係履歴書(別紙3)を添付して下さい。記載例を参考に記入してください。

イ 表彰対象が団体である場合には定款等を添付して下さい。

ウ その他、関係する新聞記事等がある場合は添付して下さい。

(4) 消防表彰規程の欠格事項に準じ、次の者が表彰対象として推薦されることのないようにして下さい。

ア 起訴されている者

イ 犯罪容疑により取調べ中の者

ウ 犯罪歴のある者で一定期間を経過していない者

エ その他表彰するにふさわしくない者

(5) 公立及び公的医療機関を推薦する場合は、その役割を十分に考慮した上で、特に顕著な功労があったと認められる場合に推薦して下さい。

参考「救急功労者表彰事務手続きフロー」を参照してください。

別紙 1

文 書 番 号
平成 年 月 日

都道府県知事 ○ ○ ○ ○ 殿

○○○消防本部

消防長 ○○○○

救急功労者表彰について（推薦）

標記につき次の者を救急功労者表彰要綱の3に該当する者と認め、消防本部推薦者として推薦します。

団体又は所属名

職名又は階級

ふりがな

氏 名

生 年 月 日

年 齢

別紙2 (記載例)

一般履歴書

本籍

現住所

所属役職名

ふりがな

氏名

生年月日 (年齢)

(最終学歴)

昭和 年 月 日 ○○大学○○学部○○学科卒業

(職歴)

昭和 年 月 日 ○○株式会社管理課

〃 年 月 日

平成 年 月 日 ○○大学医学部救急医学教室教授

〃 年 月 日

平成 年 月 日 ○○会○○病院長

現在に至る

(公職歴)

昭和 年 月 日 ○○町民生委員

〃 年 月 日

(賞)

昭和 年 月 日 ○○として、○○から表彰状を授与された。

別紙3 (記載例)

消 防 関 係 履 歴 書

本 籍

現 住 所 〒

所 属

ふりがな

氏 名

生年月日 (年齢)

(最終学歴)

昭和 年 月 日 ○○県立高等学校普通科卒業

(消防歴)

昭和 年 月 日 ○○市消防士

〃 年 月 日 ○○消防署○○小隊員兼○○係員

平成 年 月 日 ○○市消防士長

〃 年 月 日 ○○消防署○○救急小隊員兼○○係員

平成 年 月 日 ○○市消防司令補

〃 年 月 日 ○○消防署○○救急小隊長兼○○係長

(賞)

平成 年 月 日 救急活動による救命功勞により、○○県知事から功勞賞を授与された。

別紙4

推薦者一覧

都道府県名 _____

都道府県が推薦する都道府県推薦者

| 氏名・団体名 | 年齢 | 推薦消防本部名 | 所属等 |
|--------|----|---------|-----|
| | | | |
| | | | |

推薦に至らなかった消防本部推薦者

| 氏名・団体名 | 年齢 | 推薦消防本部名 | 所属等 |
|--------|----|---------|-----|
| 1) | | | |
| 2) | | | |
| 3) | | | |
| 4) | | | |
| 5) | | | |
| 6) | | | |
| 7) | | | |
| 8) | | | |
| 9) | | | |
| 10) | | | |

別紙 5

文 書 番 号
平成 年 月 日

都道府県知事 ○ ○ ○ ○ 殿

消防庁長官

○ ○ ○ ○

救急功労者表彰対象者について (通知)

標記につき次の者を救急功労者表彰要綱の3に該当する者と認め、救急功労者表彰対象者として決定します。

団体又は所属名

職名又は階級

ふりがな

氏 名

生 年 月 日

年 齢

参考 1

救急功労者表彰事務手続きフロー

